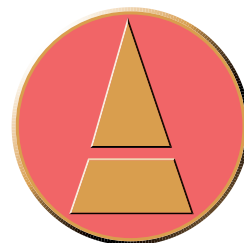


ニーズに応える 専攻建築士



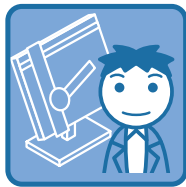
あなたの建物やまちと暮らしについてのご相談には、**8つの分野**でそれぞれ十分な経験と実績を持つ**専攻建築士**がお応えします。



専攻建築士をご存じですか？

建築士は、建築の法律やデザイン、構造、設備等トータルな知識を持つ国家資格者です。

建物の用途や規模により「一級・二級・木造建築士」に分かれています。実際には建物のデザインの専門家、強度や耐震診断の専門家、空調・省エネの専門家、建築現場で指揮をとる専門家、神社やお寺の専門家、銀行、保険会社、役所、学校でもそれぞれ専門家として活躍しています。そこで建築士の団体、建築士会では医師が内科や外科といった専門を表示しているように、建築士にもその人の専門技術領域や得意な分野が分かるように「**専攻建築士制度**」を設けました。



●設計 専攻建築士:

建物の設計、構造や設備等全体のとりまとめをするプロです。家を建てる時 まず相談下さい。



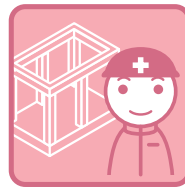
●構造 専攻建築士:

建物の構造設計をします。建物の強さの計算や耐震診断・補強設計の専門家です。



●環境設備 専攻建築士:

建物の電気やガス、空調等の設計をしています。ビルの維持管理、省エネはお任せ下さい。



●生産 専攻建築士:

建築現場の施工管理のプロです。建物の新・増・改築、リフォーム等のことならお任せ下さい。



●棟梁 専攻建築士:

伝統建築の設計も大工技能も兼ね備えた棟梁です。数寄屋・伝統住宅・古民家などお任せ下さい。



●法令 専攻建築士:

建築確認の書類を扱ったり、住宅性能表示の検査をしています。住宅紛争などもご相談下さい。



●まちづくり専攻建築士:

都市計画を考えたり、まちづくり活動・コンサルタントをしています。街のデザインの専門家です。



●教育研究専攻建築士

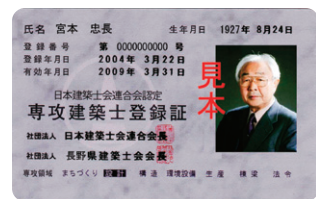
建築の教育や新技術の研究、開発をしています。建築士が頼りにする先生方です。



専攻建築士 = 信頼できる建築士

- 「専攻建築士」は「建築士」の資格を取った後の経験と実績を第三者機関が認定しています。
- 「専攻建築士」は、5年ごとの更新時に*CPDが義務づけられています。

更新には、しっかり仕事をこなし、追加・改正される法律の知識を吸収し、日進月歩の建築技術を身につけ、ニーズの変化に対応する能力を培う等、自己研鑽している証となる*CPD (Continuing Professional Development 継続能力開発) を、5年間に250ポイント以上(全国47の都道府県ごとにある建築士会が認めるものです) 得ることが義務づけられています。



(社) 日本建築士会連合会

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館5階

47都道府県建築士会の連絡先は、下記URLでご案内しています。
URL: <http://www.kenchikushikai.or.jp>